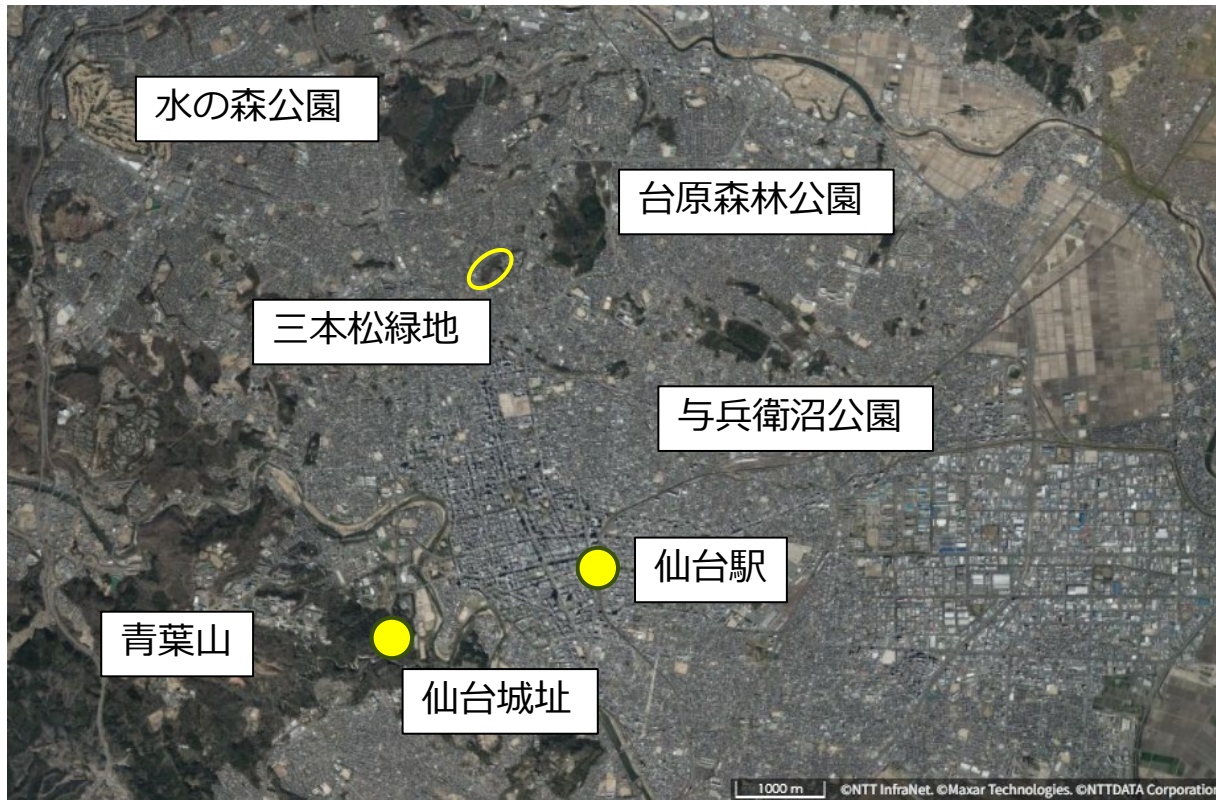


# 1. 三本松緑地とは



- 仙台市青葉区の公園（堤町三丁目1-172外）
- 面積は42,300㎡（ザモール仙台長町とほぼ同じ）
- 北仙台駅から1 km(徒歩15分)
- 構成要素は主に樹林で占められる。一部に沢、池、草地。
- 公園設備は遊歩道、遊具、四阿（あずまや）、案内看板、石碑
- 樹林は落葉広葉樹林（主にコナラ）に常緑針葉樹林（スギ・アカマツ・ヒノキ・モミ）が混交する。
- 沢水の水源は、湧水のみ



遊具とアカマツ林



湿地とむつみ橋



上流の池



北山社寺林群

三本松市民センター

遊具

JCHO仙台病院跡地

樹林

沢

仙台川緑地

## 2.三本松自然史研究会とは

- 住民参加型の生き物観察、生物調査
- 市民講座を通じた生物の紹介、観察会など
- 環境整備活動（沢の流路掘削・外来種駆除・斜面の土留め）
- 2026年に**自然共生サイト**の登録を目指す。
- 三本松緑地の自然保護活動を通じて、周辺の生物多様性向上を目指す。

# 3.三本松自然史研究会による活動実績（2025年度）

実施日	内容	実施日	内容
4/5	植物相調査 鳥類,昆虫類調査	10/4	鳥類調査
4/16	鳥類調査	10/11	植物相調査
4/26	植物相,鳥類,哺乳類,両生類,爬虫類,水生生物調査	10/11-12	三本松市民センター祭りに標本・写真を出展
5/17-18	鳥類、昆虫類調査		
5/31	植物相調査	11/15	三本松市民センター市民企画講座 「野鳥観察」を企画・開催
6/28	植物相調査		
7/6	鳥類調査		
8/16	<b>昆虫類</b> ,鳥類調査、ドローン		
9/13	三本松市民センター市民企画講座 「三本松緑地の生き物」を企画・開催	12/27	<b>緑地内の沢の整備 (沢の掘削、斜面の土留め、外来種の駆除)</b>
9/20	植物相調査	1/10	鳥類調査

※**太字**は市民参加型イベント



水生生物調査



昆虫類バイトラップ°



昆虫類ライトトラップ°



沢の整備

# 4. 三本松緑地の生き物

<b>ホトケドジョウ</b> 	 <b>ミルヤンマ</b>	 <b>カワニナ</b>	 <b>ニホンリス</b>
 <b>シジュウカラ</b>	 <b>ハイタカ</b>	 <b>エナガ</b>	 <b>ジョウビタキ</b>
 <b>ヒメシャガ</b>	 <b>ギンラン</b>	 <b>オオスズメバチ</b>	 <b>カナブン</b>



# 5. メンバー

代表：新野 聡 (日本野鳥の会)  
 副代表：新野 圭美 (日本野鳥の会)  
 専門家：細谷 治夫 (宮城植物の会)  
 専門家：京 那粹 (宮城昆虫地理研究会)  
 顧問：平塚 明 (岩手県立大学名誉教授；進化生物学)  
 会員数：計 12 名 (2026/1/19時点)  
 後援：株式会社エイト日本技術開発

## これからやってみたいこと

- ① 間伐や下草刈りによる植生管理
- ② ホトケドジョウのDNA解析
- ③ なぜ森林性甲虫類が少ないのか  
(自然史からのアプローチ)

**一緒に活動する仲間を募集中です！**